

## 植樹帯剪定等管理業務委託契約仕様書

○高木剪定については年1回行うこと。

車道側の高さを4.5m確保するように剪定を行うこと。

○寄植剪定については年1回行うこと。

○高木防除及び低木防除については年2回行うこと。

ただし、2回目は状況に応じて必要とされる箇所を主に行う。

○除草については年1回以上行うこと。

なお、場所状況に応じて作業内容に除草剤を使用してもよい。

○駅前楽善線の除草については年2回行うこと。除草作業の実施については、監督員と協議のうえ時期を決定すること。

○防除作業時の薬剤の使用に際しては、周囲の状況（地域住民も含む）及び風向き等に注意し危険防止に努めること。

○樹木伐採の対象及び、時期については監督員の協議のうえ決定すること。

○高木剪定を実施する際には、遅くとも作業の1週間前までに監督員に連絡し、対象となる高木剪定について打ち合わせを行うこと。

○契約期間中、害虫等の発生が計画回数より多い場合又は専門的対応が必要な病気等を発見した際には、速やかに大津町役場都市整備部建設課（以下、建設課）に連絡し対応を協議すること。

○剪定、除草作業については、それぞれの作業完了後に出来形検査を行うので、作業終了後速やかに建設課に連絡し検査日程を打ち合わせること。

○業務完了後は、本業務の一連の作業を整理し、完了届及び写真帳等を建設課に提出すること。

○写真帳には作業前、作業中、作業完了の3枚を同じ場所から撮影し、防除については作業中の写真のみ、高木・中低木のそれぞれに作業状況写真を撮ること。また、それぞれの作業内容については最低2箇所の写真を撮影し、写真は項目ごとに作業日又は期間及び作業回数を表示し撮影すること。